

県管下山・木間ヶ瀬地区土地改良事業（区画整理）によって造成される施設の予定管理方法等

1. 管理者及び管理すべき施設の種類の種類

管理者 鶴戸沼土地改良区

管理すべき施設の種類の種類

名称	箇所数及び延長	摘要
用水路	パイプライン L=5,344m	硬質塩化ビニル管 φ300mm～φ100mm
用水機場	上家 1棟及び吸水槽等一式 揚水機 φ250mm×30kw×1台 付属機器 1式	横軸両吸込渦巻ポンプ φ250mm×30kw×1台

管理者 坂東市

管理すべき施設の種類の種類

名称	箇所数及び延長	摘要
排水路	小排水路 L=1,945m	排水フリューム 600mm×600mm、400mm×600mm 400mm×400mm
支線道路 (敷砂利)	敷砂利 L=2,010m	W=5.0m (有効幅員 4.0m)

2. 貯水、放水、取水、または排水に関する基本的事項

(1) 取水量等

区分	期間	代掻期	普通期
		5月1日から5月10日まで	5月11日から8月31日まで
最大取水量		0.087 m ³ /s	0.074 m ³ /s
一日最大取水量		7,517m ³	6,394m ³

(2) 取水の方法

外沼低地排水路から取水している老朽化した用水機場を改修するとともに、区画整理に合わせたパイプラインの整備を実施し、地区内の圧送かんがいをを行う。

(3) 排水量等

流域面積 (ha)	受益面積 (ha)	排水量 (m ³ /s)	揚程		排水機		
			全揚程 (m)	実揚程 (m)	型式	口径 (mm)	台数 (台)
87.6	31.5	1.975	—	—	—	—	—

(4) 排水の方法

新設する小排水路から既設外沼低地排水路に自然排水する。

3. 管理に要する費用の概算及び負担方法

(1) 管理に要する費用の概算

区分 施設名及び識別	標準年間 概算額 (千円)	耐用年数 (年)	合計 (千円)	備考
支線道路 (敷砂利)	750	15	11,250	管理者：坂東市
用水機場	277	20	5,540	管理者：鶴戸沼土 地改良区
用水路	1,026	30	30,780	管理者：鶴戸沼土 地改良区
排水路	2,736	30	82,080	管理者：坂東市

(2) 負担方法

用水機場、用水路の管理に要する費用は、鶴戸沼土地改良区が負担する。

支線道路 (敷砂利)、排水路の管理に要する費用は、坂東市が負担する。

4. その他の管理方法に関する基本事項

特になし